

円滑な建設工事施工を阻害する要因に関するアンケート調査結果について

島根県土木部では、下記の目的でアンケート調査を実施しました。結果がまとまりましたので掲載します。

1. 調査目的

「円滑な工事施工を確保するための条件整備」について、今後一層充実を図っていくために、発注者に起因する「円滑な工事施工を阻害する要因」を把握することを目的とする。

2. 調査結果概要

項目	調査結果概要	
調査対象	土木一式工事名簿に登録している県内企業のうち、平成18年度の島根県工事の受注実績額2000万円以上の企業から、50%を無作為に抽出。(118社) 内、回答数85社 回答率72%	
調査時期	平成21年3月実施	
アンケート項目	1. 過去3年間(平成18~20年)の受注工事において、阻害要因が発生した工事数	85社の3年間の受注工事数1,558件 内、阻害要因発生工事数 285件 平均発生率 18%
	2. 発生頻度の高い阻害要因	○設計の不備 ○地質(土質)地下水状況の不明確さ ○埋設物の設置状況の不明確さ ○設計変更の対価の支払いの不的確な対応
	3. 工期への影響が大きい阻害要因	○施工条件の明示不十分 ○設計の不備 ○関係機関との調整遅延
	4. 生産コストへの影響が大きい要因	○設計の不備 ○設計仕様の確定遅延、作業の変更・中断 ○設計変更への不十分な対応
	5. 生産性を向上する対策	◎発注者において取り組むべき対策 ○発注者による的確かつ迅速な指示・決定 ○設計変更の的確かつ迅速な対応 ○設計図書の充実 ○周辺住民との十分な調整 ○用地の着工前確保 ◎受注者において取り組むべき対策 ○発注者との的確かつ迅速な調整 ○的確な工程計画・管理 ○的確な労務・資材・機材の早期調達 ○安全管理の徹底 ○発注時における専門工事業者・資材業者との十分な調整